

新製品紹介

IF光伝送装置 FFL-H5131 Mシリーズ

スポーツ中継など屋外からのテレビ放送信号を中継車～中継局間等で伝送する際に、可搬型無線伝送機：Field Pick up Unit (FPU) が使用されている。FPUは制御部(中継車側)と高周波部(中継局側)を同軸ケーブルで接続して使われるが、同軸ケーブルでは延長距離が最大 300 mに限られてしまう。この制限が中継時の設備運用の障害となる場合があるため、伝送信号を光化する製品 FFL-H5131 Mを開発した。このIF光伝送装置を使用すればFPUの制御部～高周波部間を光ファイバで最大 1 kmまで延長することが可能となるので、中継範囲の拡大、柔軟な運用につながると考えられる。

- ・光バジェット：0～9 dB
- 性能保証温度：-10～40
- 動作保証温度：-20～50

(光機器・システム事業部 光システム技術部 堂元)



図1 IF光伝送装置 FFL-H5131 M外観
(上：CONTユニット [制御部FPUに接続]，
下：HEADユニット [高周波部FPUに接続])

仕様

伝送信号

- ・IF信号 (130 MHz)
- ・制御信号 (10.7 MHz / 12.6 MHz / 13 MHz 何れにも対応)

光信号

- ・適合光ファイバ：SM10/125 2心
- ・光コネクタ：多治見無線電機製 OPSシリーズ
またはレモ製 3 Kシリーズ (どちらかを指定していただきます)

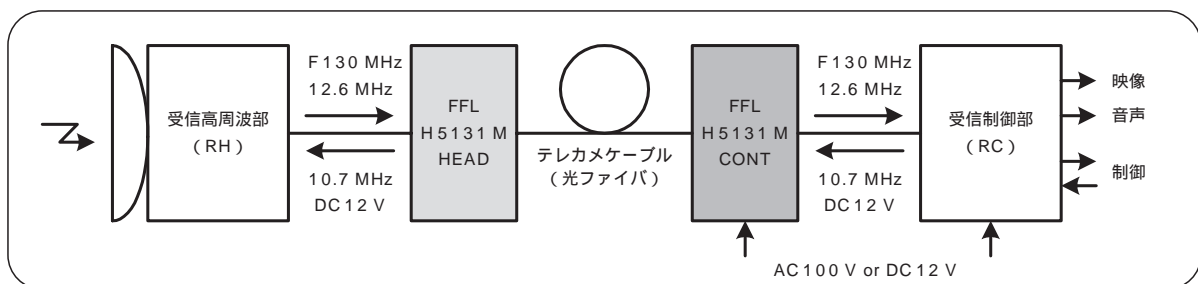


図2 IF光伝送装置 使用例 (受信系)

[お問い合わせ]

光機器・システム事業部 光システム技術部

TEL : 03-5606-1202 FAX : 03-5606-1535

E-mail : optsys@fujikura.co.jp